

快適なまち Rumol 新しい施設があなたの町に



海のふるさと館

夕陽に輝く（黄金岬）の高台に総工費約7億2000万円で展望資料館として6月10日オープン。
繁栄をきわめたニシン漁を代表に、留萌の町に豊かさをもたらした日本海。留萌ではいつも海が生活の中心であり、未来そのもの。その日本海と留萌がどのように形成されたかを展示室から探ってください。
オープンして6カ月。入館者は、67,862人（10月10日現在）に達しています。

黄金キャンプ場

日本一の夕陽を望みながらキャンプができます。



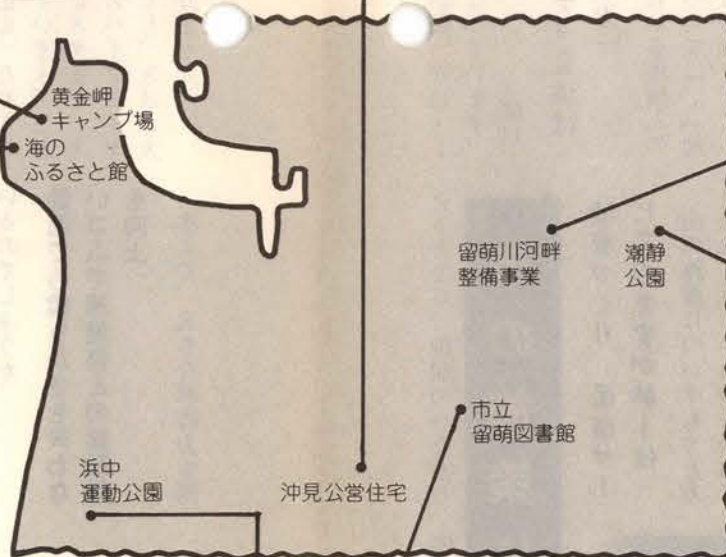
沖見公営住宅

沖見公営住宅の7号棟が総事業費約2億3900万円（63～元年）で完成しました。来年度には、8・9号棟36戸が完成します。



留萌川河畔整備事業

国道233号の四車線拡幅にともない、南9条橋（留高の前）の右岸を総工費約3500万円で整備しました。
この広場には、植樹、水洗トイレ、ベンチ、休憩場、平和の塔などを設置し、川と市民がふれあえるような広場にしたいと考えました。



潮静公園

潮静の新興住宅地の中心に総工費6000万円（63年～元年）で建設した潮静公園は、63年度にソフトボール場を完備した多目的広場を完成、今年度は、水洗トイレ、ゲートボールコート、遊具、休憩施設を建設し地域住民の楽しい遊び場として全面完成しました。
来年度からは、同じ近隣公園として「高砂公園」の建設に着手します。

市立留萌図書館

旧留萌中学校グラウンド跡地に新設される図書館は来春オープンを目指して着々と建設工事が進められています。
総工費約4億9900万円。蔵書6～7万冊の規模の図書館としてオープン。

浜中運動公園

浜中の高台に昭和48年12月から平成3年全面完成を目指して建設を進めているこの公園は、緑とスポーツ施設が調和した市民交流の場として着実に完成にむかっています。今までに、野球場、テニスコートなどが完成し、今年度は、ソフトボール場、中央広場のブロック敷、外灯などが総工費約1億6800万円で完成します。
来年度からは、陸上競技場などの建設が始まります。
スポーツ・レクリエーションなどの市民交流の場として利用ください。

